

記入例

平成 28 年寄附分 提出日を記入

太枠内の項目（住所、氏名(フリガナ)、個人番号(マイナンバー)、性別、電話番号、生年月日)を全て記入。
(注意) 記載内容について、年内に変更が生じた場合は、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

平成 28 年 5 月 1 日 北海道北竜町長 殿	整理番号	捺印をしてください											
住 所 北海道雨竜郡北竜町字和11番地の1	フリガナ	ホクリュウ タロウ											
	氏 名	北竜 太郎 印											
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
	性 別	男											
電話番号	0164-34-2111		生年月日	昭和40年12月31日									

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられません。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、寄附金税額控除の適用を受けるためには市町村住民税・道府県民税の申告書を提出

寄付した年月日と寄附金額を記入。
(注意) 寄附をする毎に記入願います。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成28年4月10日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①
②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェック

「確定申告をする必要がない」場合のみ、チェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者

(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなす）

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の数の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

住所と氏名を記入してください。
後日、申告特例申請書受付書の送付に利用します。

平成 28 年寄附分 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所	北海道雨竜郡北竜町字和11番地の1	受付日付印
氏 名	北竜 太郎 殿	

整理番号：

受付団体名	北海道北竜町
-------	--------

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）